

# 主トシテ臟器及ビ組織中ニ於ケル白血球 ノ核移動ニ關スル研究

## 其 5 火傷ニヨリテ生ゼル人皮膚ノ水疱内容ニ就テ

金澤醫科大學病理學教室(杉山教授指導)

副 手 加 藤 稔

*Minoru Kato*

(昭和12年 8月16日受付)

### 内 容 抄 録

人間火傷臨床例 5 人ニ就キ火傷ニヨリテ生ゼシ水疱内容液即チ皮膚炎症時ニ於ケル滲出液中ノ中性嗜好白血球ノ核數ト末梢部血液中ノ中性嗜好白血球ノ核數トヲ時間的ニ比較檢索セリ。然ルニ皮膚水疱内ノ中性嗜好白血球ノ平均核數ハ末梢部血液中ノソレヨリ遙カニ大ニシテ右方移動ヲ示シ、後者ノ示セル左方移動ト相反比例セリ。而シテ何レノ時期ニ於テモ同時期ニ於ケル血液中ノ平均核數ヨリ著シク多カリキ。

### 目 次

緒 言	第 1 節 火傷面積大ナル場合
第 1 章 實驗材料及ビ實驗方法	第 2 節 火傷面積小ナル場合
第 1 節 實驗材料	第 3 章 總 括
第 2 節 檢 査 法	文 獻
第 2 章 實驗成績	

### 緒 言

抑々火傷ハ紀元前既ニ Hippocrates ガ遺書中ニ現ハレタリ。1596年 Clower 氏ガ火藥爆發ニヨル火傷患者ニ就キテ臨床的觀察ヲ報告シテ諸學者ノ注意ヲ喚起セリ、1910年 Fabricius Hildanus 氏ハ主ニ臨床的所見ヨリシテ火傷程度ヲ 3 種類ニ分チ、即チ第 1 潮江並ニ水疱、第 2 燒痂形成ナキ皮膚乾燥並ニ角質變化、第 3 燒痂形成及ビ炭化ニシテ現今行ハル、分類法ノ基礎ヲ作レリ。即チ Boyer 氏ノ分類法ニシテ第 1 度潮江、第 2 度水疱形成、第 3 度燒痂形成ノ 3 ニ分テタリ。又 Sonnenberg, Renard, Billroth, Wilms 等ハ火傷後體温ハ特有ノ經過ヲ示ス事ヲ論ゼリ。

我が國ニ於テモ明治末期頃ヨリ科學的系統的研究ハ日々旺盛トナリ、現在ニ至レリ。當教室ニ於テモ渡邊、山下、田村、入江、岡田氏等ノ諸先輩ニヨリ火傷ガ血液諸性狀ニ及ボス影響及ビ組織球ノ機能ニ關スル影響ニ關シテハ闡明セラレタリ。斯ク諸學者ニヨリテ種々研究論議セラレタリト雖モ、多クハ實驗動物ニシテ人類火傷時ニ於ケル臨床的所見ノ研究報告ハ實驗的研究ノソレニ比シテ遙ニ尠ナシ。余ハ第 4 報ニ於テ火傷時家兔皮膚炎症部位滲出液即チ水疱内容液ニ就キ述ベタリ。

今回ハ人間ノ火傷時ニ於ケル皮膚炎症部位滲出液即チ生シタル水疱内容液中ノ中性嗜好性白血球ノ核分葉數ト末梢部血液ノ中性嗜好性白血球ノ核分葉數トヲ比較檢索シタリ。依ツテ其ノ成績ヲ報告セントス。

## 第1章 實驗材料及ビ實驗方法

### 第1節 實驗材料

實驗ニ使用セル載物硝子、覆蓋硝子ハ重クローム酸加里加粗製硫酸中ニ3日間浸漬シ、「アルカリ」ヲ抜去シタル後、流水ヲ以テ2、3日間充分水洗シ、之レヲ80%ノ「アルコール」中ニ貯藏セルモノヲ使用セリ。標本製作ニ當リテハ該載物硝子及ビ覆蓋硝子ヲ清淨ナル布片ニテヨク拭ヒ、更ニ火焰ヲ通過セシメタルモノヲ使用シタリ。

本試驗ニ使用セル人間ハ青年期及ビ壯年期ニアル男性5人ニシテ、即チ第1、第2、第3、第4人間ハ同ジ家ニ於テ熱湯ヲ浴ビタリシ例ナリ。第1人間ハ熱湯ニテ火傷セシ例ニシテ頸部、背部、胸部、兩手ニ及ベリ(火傷面積全身ノ1/3強)。第2人間モ亦熱湯ニテ火傷セシ例ニシテ頸部、背部、胸部、兩手(火傷面積全身ノ1/3)ニ及ベリ。第3、第4人間ハ第2人間ガ熱湯ヲ浴ビシ時其ノ附近ニ居テ其ノ熱湯ニテ火傷セシ例ニシテ、第3人間ハ右手、右腹部及ビ右下肢ニ及ベリ。第4人間ハ兩側下腿部ニ及ベリ。第5人間ハ鐵工所ニテ灼熱セル鐵ニテ火傷セシ例ニシテ、左下腿部ヨリ左足背部ニ及ベリ。以上5例共火傷後10分間程經過シテ試驗ヲ始メタリ。

塗抹標本作製ニアタリテハ先ヅ Franke 氏刺針ヲ用ヒテ耳朶ヲ刺シ壓ヲ加ヘズシテ流出スル血液ノ最初ノ1滴ハ拭去シ、次ニ湧出セル血液ヲ清拭セル覆蓋硝子ノ1側邊緣ニ受ケ、直ニ豫メ清拭セル載物硝子上ニ血液ヲ平等ニ終リマデ塗抹シテ標本ヲ作りタリ。次ニ水疱内容液即チ炎症部位滲出液ニ於テハ注射器ニテ徐々ニ吸ヒ其ノ1滴ヲ採リ、塗抹標本ヲ製作シ、斯ノ如クニシテ數枚ノ標本ヲ作りタリ。

檢査時間ハ耳朶血液ニ於テハ第1、第2人間ハ直後、6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日、4日、5日、6日、7日、10日、14日、18日、22日、第3、第4、第5人間ニ於テハ直後ヨリ14日迄行ヘリ。水疱内容液ニ於テハ6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日迄行ヘリ。

染色ハ Pappenheim 氏 May-Giemsa 染色ヲ施シタリ。即チ末梢血液塗抹標本ニテハ May-Grünwald 氏液ヲ約 0.5cc 滴下シテ固定且ツ染色スルコト約 5分間、之レニ更ニ餾水ヲ同量ダケ加ヘ標本上ニテ平等混和染色スルコト約 10分間、次ニ標本上ヨリ此ノ染色液ヲ傾斜除去シ、水洗セズシテ直ニ餾水 2ccニ Giemsa 液 3滴ノ割ニ混合稀釋セル Giemsa 稀釋液ヲ注加シ、以テ染色スルコト 20分間、流水ヲ以テ水洗更ニ乾燥セシメタリ。滲出液塗抹標本ニテハ May-Grünwald 氏液ヲ約 0.5cc 滴下シテ固定且ツ染色スルコト 5分間、之レニ更ニ餾水ヲ同量ダケ加ヘ標本上ニテ平等混和染色スルコト約 10分間、次ニ標本上ヨリ此ノ染色液ヲ傾斜除去シ、水洗セズシテ直ニ餾水 5ccニ Giemsa 液 3滴ノ割ニ混合稀釋セル Giemsa 稀釋液ヲ注加シ、以テ染色スルコト約 5分間、流水ヲ以テ水洗更ニ乾燥セシメタリ。

顯微鏡ハ Leitz 製顯微鏡(接眼レンズ)4、油浸裝置1/12)ヲ使用シタリ。

### 第2節 檢査法

杉山教授考案ニナル血液檢査表ヲ使用シ、塗抹標本ノ中央部ニ於テ可動性載物臺ヲ縦ニ端ヨリ端マデ視野ニ現ハル、白血球ヲ選擇スルコトナク、200個ヲ數ヘ百分率及ビ嗜中性白血球ノ核分葉數トヲ同時ニ記入シ、嗜中性白血球ガ 200個マデニ滿タザル時ハ嗜中性白血球ノミ 200個ニ滿ツルマデ數ヘタリ。

核分葉數ノ算定ニハ上述ノ顯微鏡ノ擴大度ニテ連結絲(Verbindungsfaden)ヲ標準トナセシモ、多少太イ連結橋(Verbindungsbrücke)ニテモ核型ガ充分ニ分節ノ印象ヲ與ヘルモノハ別ノ分葉トシテ計算シタリ。核ノ長短ハ其ノ長徑ト短徑トヲ大體目分量ニテ測リ、1個ノ核分葉ノ長徑ガ其ノ短徑ノ約2倍以下ノモノヲ短核トナシ、又約2倍以上ノモノヲ長核トナシタリ。

## 第2章 實驗成績

余ハ青年期及ビ壯年期ニアル男子5人ニ就キ火傷面積ノ大ナル場合ト小ナル場合トニ分チ、耳朶ヨリ採血シ塗抹標本ヲ作り、更ニ炎症部位滲出液即チ水疱内容液ヲ採リ塗抹標本ヲ製作シ、ソレ等ノ嗜中性白血球ノ核分葉ヲ檢索シタリ。

### 第1節 火傷面積大ナル場合

第1人間、男性年齢17歳。滲出液ノ塗抹標本ニ於テハ次ノ如キ時間割り即チ6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日ノ順ニテ試験セリ。耳朶血液塗抹標本ニ於テハ直後(10分間後)、6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日、4日、5日、6日、7日、10日、14日ノ順ニテ試験セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次表(第1表、第2表)ノ如シ。

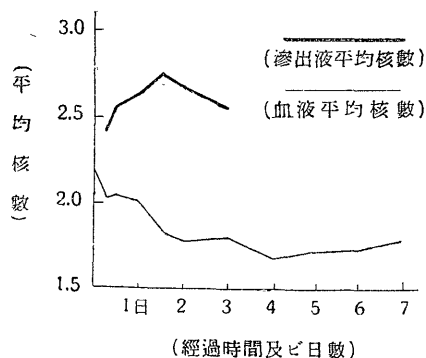
表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷直後(10分間後)ニ平均核數2.205ヲ示シ、ソレヨリ平均核數ハ次第減少シ4日目ニハ最低1.665トナリ、又次第ニ増シ8日目ニハ最高2.630トナリタリ。即チ火傷直後ヨリノ平均核數ハ2.630—1.665以內ニアリ。又血液細胞數百分率ニ於テハ中性嗜好性白血球ハ72.0%—50.5%以內、「エオジン嗜好性細胞」ハ7.5%—0.5%以內、鹽基性細胞ハ2.0%—0%以內、淋巴球ハ34.5%—13.0%以內、大單核球ハ7.5%—2.5%以內、「プラズマ様細胞」ハ0.5%—0%以內、「プロミエロチーテン」ハ1.0%—0%以內、「ミエロチーテン」ハ3.5%—0%以內、「メタミエロチーテン」(中性嗜好性)ハ4.0%—0%以內、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ1.5%—0%以內ニアリ。而シテ「プラズマ細胞」ハ認メラズ。

滲出液塗抹標本ニ於テハ初メヨリ次第ニ平均核數ハ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ6時間2.415、12時間2.570、24時間2.630、36時間2.720、2日2.675、3日2.560トナレリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ中性嗜好性白血球最モ多數ヲ占メ99.0%—81.0%、淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ14.0%—1.0%トナレリ。「エオジン嗜好性細胞」ハ1.5%—0%以內、「ミエロチーテン」ハ1.0%—0%以內、「メタミエロチーテン」(中性嗜好性)ハ1.5%—0%以內、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ0.5%—0%以內、上皮細胞ハ1.5%—0%以內ニアリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第1圖ノ如シ。

第2人間(♂)年齢30歳。本例ニ於テハ第1人間ト同ジ方法ニヨリテ試験セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次表(第3表、第4表)ノ如シ。

第1圖 血液中性嗜好白血球核型ト  
滲出液中性嗜好白血球核型



第 1 表 血液塗抹標本試驗成績 第 1 人間(♂) (17Lj)

試 驗 日 數	嗜中性白血球核分葉數									各種細胞數百分率										備 考
	I 型	II 型	III 型	IV 型	V 型	觀 察	平均核數	標準偏差	嗜中性	「エ」	鹽基	淋巴球	大單	プラス	プラス	プロミ	ミエロ	メタミエロ		
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數				嗜好	嗜好							嗜中性	「エ」嗜	
直 後	20.0	44.0	32.5	2.5	1.0	200	2.205±0.039	0.820±0.028	69.5	0.5	1.5	26.0	2.5	0	0	0	0	0	0	0
6 時間	29.5	4.25	23.5	4.5	0	200	2.030±0.040	0.831±0.028	70.5	1.0	0.5	24.5	3.0	0	0	0	0	0.5	0	0
12 "	22.0	54.0	20.0	4.0	0	200	2.060±0.031	0.759±0.022	72.0	0.5	0.5	2.25	3.5	0	0	0	0.5	1.0	0	0
24 "	29.0	44.5	21.5	5.0	0	200	2.025±0.022	0.452±0.015	69.0	1.0	2.5	15.0	7.0	0	0	1.0	1.0	2.5	1.0	1.0
36 "	31.5	54.0	13.5	1.0	0	200	1.840±0.033	0.681±0.023	64.5	1.0	1.5	18.5	7.0	0	0	0.5	2.0	4.0	1.0	1.0
2 日	38.5	49.0	10.0	2.5	0	200	1.765±0.035	0.728±0.025	61.5	1.5	2.5	17.0	7.5	0	0	1.0	3.5	4.0	1.5	1.5
3 "	35.5	50.5	12.0	2.0	0	200	1.805±0.034	0.719±0.024	63.0	3.0	2.5	20.0	5.0	0	0.5	0.5	2.0	3.0	0.5	0.5
4 "	47.5	40.0	11.0	1.5	0	200	1.665±0.035	0.730±0.015	70.5	3.0	0.5	13.0	6.5	0	0	0.5	1.5	3.0	1.5	1.5
5 "	42.5	45.0	10.5	2.0	0	200	1.720±0.035	0.729±0.025	65.5	3.5	0.5	15.5	6.5	0	0.5	1.0	2.5	3.5	1.0	1.0
6 "	37.5	52.0	9.0	1.5	0	200	1.745±0.032	0.678±0.023	62.0	7.0	0.5	18.0	5.5	0	0	0	2.0	4.0	1.0	1.0
7 "	41.0	44.0	10.5	4.5	0	200	1.785±0.034	0.714±0.024	69.5	4.0	2.5	13.5	6.5	0	0	0	1.0	2.5	0.5	0.5
10 "	24.0	54.0	19.0	2.5	0.5	200	2.015±0.036	0.758±0.026	50.5	6.0	2.0	34.5	5.0	0	0	0	0	2.0	0	0
14 "	9.0	39.5	41.5	9.5	0.5	200	2.530±0.038	0.806±0.026	53.5	7.5	1.5	30.0	5.0	0	0	0	0.5	1.5	0.5	0.5
18 "	8.5	36.5	39.0	15.5	0.5	200	2.630±0.041	0.862±0.029	66.0	2.0	0	24.5	6.0	0	0	0	0	1.0	0	0
22 "	13.0	41.0	34.0	11.5	0.5	200	2.455±0.042	0.876±0.030	58.5	6.5	0.5	29.5	3.0	0	0	0	0	1.0	1.0	1.0

第 2 表 第 1 人間(♂) = 於ケル水泡内滲出液塗抹標本試驗成績

試 驗 日 數	嗜中性白血球核分葉數									各種細胞數百分率								備 考
	I 型	II 型	III 型	IV 型	V 型	觀 察	平均核數	標準偏差	嗜中性	「エ」	鹽基	淋巴球	大單	ミエロ	メタミエロ	上 皮		
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數				嗜好	嗜好						嗜中性	
6 時間	20.0	34.0	31.5	13.5	1.0	200	2.415±0.047	0.986±0.033	99.0	0	0	1.0	0	0	0	0	0	
12 "	14.5	36.0	31.0	15.0	3.5	200	2.570±0.049	1.022±0.034	95.0	0.5	0	4.5	0	0	0	0	0	
24 "	10.5	37.0	34.0	16.0	2.5	200	2.630±0.046	0.960±0.046	94.0	1.0	0	4.0	0	0	0.5	0	0.5	
36 "	10.0	31.0	39.0	17.0	3.0	200	2.720±0.046	0.960±0.032	85.0	1.0	0	11.0	0	0.5	1.0	0.5	1.0	
2 日	9.0	32.5	42.5	14.0	2.0	200	2.675±0.043	0.894±0.030	82.0	1.5	0	12.5	0	1.0	1.5	0	1.5	
3 "	13.0	36.0	33.0	18.0	0	200	2.560±0.044	0.931±0.031	81.0	1.5	0	14.0	0	0.5	1.0	0	1.0	

經過非  
常ニ順  
テ20日  
間ニ治  
全退ス。

4 日目ヨリハ  
白血球ノ變性  
甚ク核數ヲ  
得ズ。

第3表 血液塗抹標本試験成績 第2人間(♂)(32Lj)

試験 日数	嗜中性白血球核分葉數								各種細胞數百分率											備考				
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	觀察 細胞數	平均核數	標準偏差	嗜中性	「エ」 嗜好	鹽基 嗜好	淋巴球	大單 核球	プラス マ細胞	プラス マ様細 胞	プロミ エロチ ン	ミエロ チーテ ン	メタミエ ロチーテ ン	ミエロ チーテ ン		嗜中 性	「エ」 嗜好	嗜中 性	
直後	16.5	36.0	38.5	8.0	1.0	200	2.410±0.042	0.890±0.030	68.0	1.0	0.5	2.75	3.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	経過非順シ ニシテ18日 間ニシテ全 治ス退院
6時間	19.0	59.0	18.0	3.5	0.5	200	2.075±0.035	0.741±0.025	71.5	0.5	0.5	25.0	2.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12 "	21.0	52.0	22.0	5.0	0	200	2.110±0.037	0.786±0.027	71.5	1.0	0.5	21.0	5.5	0	0	0	0	0	0.5	0	0	0	0	
24 "	20.5	60.0	16.0	3.5	0	200	2.025±0.034	0.710±0.024	70.5	1.0	2.0	19.5	7.5	0	0	0	1.0	2.0	2.0	1.0	0	0	0	
36 "	36.5	42.5	14.0	6.0	1.0	200	1.925±0.043	0.911±0.031	71.5	0.5	0	16.0	6.0	0	0	0	2.5	3.0	3.0	0.5	0	0	0	
2日	20.5	46.0	31.0	2.5	0	200	2.155±0.037	0.769±0.026	72.5	1.5	1.0	14.5	5.0	0	0.5	0	1.5	2.5	1.0	1.0	0	0	0	
3 "	42.0	46.0	11.0	0.5	0.5	200	1.715±0.034	0.717±0.024	68.5	1.5	0.5	17.0	5.5	0	0	0.5	2.0	3.0	1.5	1.0	0	0	0	
4 "	31.5	54.5	12.5	1.5	0	200	1.840±0.033	0.689±0.023	67.0	2.0	1.0	20.0	5.5	0	0	0	1.5	2.0	1.0	1.0	0	0	0	
5 "	42.5	49.5	6.5	1.5	0	200	1.670±0.032	0.664±0.022	70.0	0	0.5	18.0	6.0	0	0	0.5	1.5	3.0	0.5	0.5	0	0	0	
6 "	34.5	44.0	15.0	6.5	0	200	1.935±0.041	0.866±0.029	70.5	1.5	0.5	20.5	5.0	0	0	0	0.5	1.5	0	0.5	0	0	0	
7 "	26.5	36.5	28.0	7.5	1.5	200	2.210±0.046	0.967±0.046	61.5	3.5	1.5	24.0	8.0	0	0	0	0.5	0.5	0.5	0.5	0	0	0	
10 "	20.5	39.0	33.5	6.5	0.5	200	2.275±0.042	0.877±0.030	57.0	5.0	0	30.0	7.0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	
14 "	25.0	40.0	29.0	5.0	1.0	200	2.170±0.043	0.895±0.030	58.0	4.5	0.5	29.0	6.0	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0	0	
18 "	11.0	55.0	25.0	8.0	1.0	200	2.330±0.039	0.813±0.039	58.5	5.5	1.5	31.0	5.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
22 "	19.5	43.6	26.0	9.5	2.0	200	2.315±0.046	0.957±0.032	59.5	3.5	0.5	32.0	4.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

第4表 第2人間(♂) = 於ケル水泡内滲出液塗抹標本試験成績

試験 日数	嗜中性白血球核分葉數								各種細胞數百分率										備考		
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	觀察 細胞數	平均核數	標準偏差	嗜中性	「エ」 嗜好	鹽基 嗜好	淋巴球	大單 核球	ミエロ チーテ ン	メタミエ ロチーテ ン	「エ」 嗜好	嗜中 性	嗜中 性		上皮 細胞	
6時間	15.0	44.5	28.0	10.0	2.5	200	2.405±0.045	0.944±0.032	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4日目ヨリハ 白血球ノ變性ヲ 甚シク核數ヲ 得ズ。
12 "	12.5	36.5	37.5	11.5	2.0	200	2.540±0.044	0.921±0.031	94.5	1.0	0	3.5	0	0	0.5	0	0.5	0.5	1.5	0.5	
24 "	7.0	37.5	37.0	17.0	1.5	200	2.685±0.042	0.886±0.030	88.5	0.5	0	7.5	0	0	1.5	0.5	0	0	1.5	0	
36 "	8.5	30.5	41.0	17.5	2.5	200	2.750±0.044	0.926±0.031	87.0	2.0	0	10.0	0	0.5	0.5	0	0	0	0	0	
2日	11.5	33.5	29.5	23.0	2.5	200	2.715±0.048	1.015±0.034	81.0	1.5	0	13.0	0	0	2.0	0.5	2.0	0.5	2.0	1.5	
3 "	11.0	54.0	27.0	6.0	2.0	200	2.340±0.039	0.827±0.028	78.5	1.5	0	16.0	0	0.5	2.0	0	2.0	0.5	1.5	1.5	

[ 105 ]

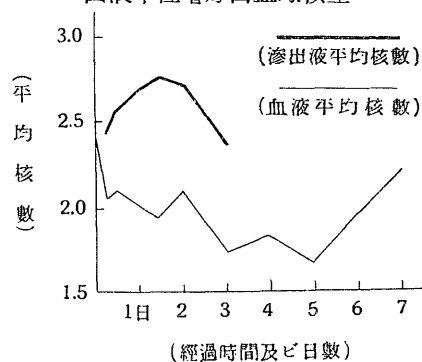
トシテ臟器及ビ組織中ニ於ケル白血球ノ核移動ニ關スル研究

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷直後(10分間後)ニ平均核數 2.410ヲ示シ、ソレヨリ平均核數ハ次第ニ減少シ 5 日目ニハ 1.670トナリ最低ヲ示シ、又次第ニ増加シ 18 日目ニハ 2.330トナリタリ。即チ火傷直後ヨリノ平均核數ハ 2.410—1.670 以內ニアリ。又血液細胞數百分率ニ於テハ中性嗜好性白血球ハ 72.5%—57.0% 以內、「エオジン嗜好性細胞」ハ 5.5%—0% 以內、鹽基性嗜好性細胞ハ 2.0%—0% 以內、淋巴球ハ 32.0%—14.5% 以內、大單核球ハ 8.0%—2.5% 以內、「プラスマ様細胞」ハ 0.5%—0% 以內、「プロミエロチーテン」ハ 0.5%—0% 以內、「ミエロチーテン」ハ 2.5%—0% 以內、「メタミエロチーテン」(中性嗜好性)ハ 3.0%—0% 以內、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ 1.5%—0% 以內ニアリタリ。

滲出液塗抹標本ニ於テハ平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ 6 時間 2.405, 12 時間 2.540, 24 時間 2.685, 36 時間 2.750, 2 日 2.715, 3 日 2.340トナレリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ中性嗜好性白血球最モ多數ニシテ 100.0%—78.5% 以內ニアリ。又淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ 16.0%—0% 以內ニアリ。「エオジン嗜好性細胞」ハ 2.0%—0% 以內、「ミエロチーテン」ハ 0.5%—0% 以內、「メタミエロチーテン」(中性嗜好性)ハ 2.0%—0% 以內、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ 0.5%—0% 以內、上皮細胞ハ 2.0%—0% 以內ニアリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第 2 圖ノ如シ。

第 2 圖 血液中性嗜好白血球核型ト滲出液中性嗜好白血球核型



## 第 2 節 火傷面積小ナル場合

第 3 人間、男性年齢 34 歳。滲出液ノ塗抹標本ニ於テハ次ノ如キ時間割リ即チ 6 時間、12 時間、24 時間、36 時間、2 日、3 日ノ順ニテ試験セリ。耳朶血液塗抹標本ニ於テハ直後(10 分間後)、6 時間、12 時間、24 時間、36 時間、2 日、3 日、4 日、5 日、6 日、7 日、10 日、14 日ノ順ニテ試験セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次表(第 5 表、第 6 表)ノ如シ。

表ニ示セル如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷直後(10 分間後)ニ平均核數 2.310トナリ、ソレヨリ平均核數ハ次第ニ減少シ 2 日目ニハ最低 1.800トナリ、又次第ニ増加シ 10 日目ニハ 2.380トナリタリ。即チ火傷直後ヨリノ平均核數ハ 2.380—1.800 以內ニアリ。又血液細胞數百分

第 5 表 血液塗抹標本試験成績 第 3 人間 (♂) (34Lj)

試 験 日 數	嗜中性白血球核分葉數									各種細胞數百分率										備 考
	I 型	II 型	III 型	IV 型	V 型	觀 察	平均核數	標準偏差	嗜中性	「エ」	鹽基	淋巴球	大單	プラス	プラス	プロミ	ミエロ	メタミエロ		
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數				嗜好	嗜好							核球	マ細胞	
直 後	12.0	49.5	34.5	3.5	0.5	200	2.310±0.035	0.744±0.025	67.5	1.0	1.0	25.5	5.0	0	0	0	0	0	0	0
6 時間	13.0	50.5	34.0	2.5	0	200	2.260±0.034	0.709±0.024	66.0	1.5	0.5	26.0	5.5	0	0	0	0	0	0	0.5
12 "	20.0	57.5	18.0	4.0	0.5	200	2.075±0.036	0.761±0.026	70.0	2.0	0	24.0	4.0	0	0	0	0	0	0	0
24 "	19.0	65.0	15.0	1.0	0	200	1.980±0.029	0.616±0.021	73.5	0.5	1.0	20.0	4.5	0	0	0	0	0.5	0	0
36 "	22.0	56.0	21.5	0.5	0	200	2.005±0.032	0.675±0.023	73.5	1.0	0.5	21.0	4.0	0	0	0	0	0	0	0
2 日	37.5	47.5	12.5	2.5	0	200	1.800±0.036	0.748±0.025	68.5	2.0	1.0	19.0	6.0	0	0	0	0.5	2.0	1.0	0
3 "	36.5	42.0	14.0	7.0	0.5	200	1.930±0.043	0.908±0.031	74.0	1.5	0.5	20.0	5.0	0	0	0	1.0	3.0	0	0
4 "	29.5	37.0	25.0	8.0	0.5	200	2.130±0.045	0.945±0.032	69.5	2.5	0	19.5	6.5	0	0	0	0	1.5	0.5	0
5 "	35.5	50.0	11.5	3.0	0	200	1.820±0.036	0.747±0.025	69.5	2.0	1.5	22.0	5.0	0	0	0	0	0	0	0
6 "	18.5	52.0	22.0	6.5	1.0	200	2.200±0.041	0.860±0.029	67.0	3.0	1.5	24.0	4.0	0	0	0	0	0.5	0	0
7 "	12.0	52.0	32.0	3.5	0.5	200	2.285±0.035	0.737±0.025	58.5	3.5	2.0	32.0	4.0	0	0	0	0	0	0	0
10 "	12.0	48.0	30.0	10.0	0	200	2.380±0.039	0.822±0.025	55.0	2.5	1.5	34.0	7.0	0	0	0	0	0	0	0
14 "	18.5	44.0	33.0	4.0	0.5	200	2.240±0.039	0.814±0.027	60.0	3.0	1.0	30.0	6.0	0	0	0	0	0	0	0

第 6 表 第 3 人間 (♂) = 於ケル水泡内滲出液塗抹標本試験成績

試 験 日 數	嗜中性白血球核分葉數									各種細胞數百分率										備 考
	I 型	II 型	III 型	IV 型	V 型	VI 型	觀 察	平均核數	標準偏差	嗜中性	「エ」	鹽基	淋巴球	大單	ミエロ	メタミエロ	チーテ	上皮		
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數				嗜好	嗜好							核球	
6 時間	15.0	42.5	33.5	8.0	1.0	0	200	2.375±0.050	1.051±0.035	96.5	0.5	0	3.0	0	0	0	0	0	0	0
12 "	14.0	39.5	32.0	13.0	1.5	0	200	2.485±0.045	0.938±0.032	90.5	1.5	0	8.0	0	0	0	0	0	0	0
24 "	8.0	32.5	40.5	17.0	2.0	0	200	2.725±0.043	0.905±0.031	88.0	1.0	0	10.5	0	0	0	0	0	0.5	0
36 "	5.0	28.0	46.0	20.0	1.0	0	200	2.840±0.040	0.833±0.028	86.5	0	0	11.5	0	0	0.5	0	1.5	0.5	0
2 日	11.5	34.0	37.0	14.5	2.5	0.5	200	2.640±0.047	0.980±0.033	83.0	0.5	0	15.0	0	0	1.0	0	0.5	0	0
3 "	12.5	37.0	38.0	10.5	2.0	0	200	2.525±0.043	0.911±0.032	81.0	1.0	0	16.5	0	0	0	0	1.5	0	0

[ 107 ]

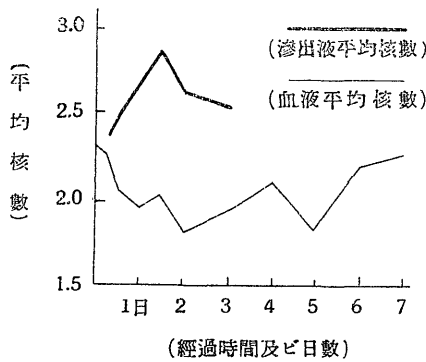
主トシテ臟器及ビ組織中ニ於ケル白血球ノ核移動ニ關スル研究

率ニ於テハ中性嗜好性白血球ハ74.0%—5.50% 以內,「エオジン嗜好性細胞ハ3.5%—0.5% 以內, 鹽基嗜好性細胞ハ2.0%—0% 以內, 淋巴球ハ34.0%—19.0% 以內, 大單核球ハ7.0%—4.0% 以內,「ミエロチーテン」ハ1.0%—0% 以內,「メタミエロチーテン」(中性嗜好性)ハ3.0%—0% 以內,「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ハ1.0%—0% 以內ニアリタリ.

滲出液塗抹標本ニ於テハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ平均核數ハ減少ス. 即チ6時間2.375, 12時間2.485, 24時間2.725, 36時間2.840, 2日2.640, 3日2.525トナレリ. 又滲出液細胞數百分率ニ於テハ中性嗜好性白血球最モ多數ニシテ96.5%—81.0% 以內ニアリ. 又淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ16.5%—3.0% 以內ニアリ.「エオジン嗜好性細胞ハ1.5%—0% 以內,「メタミエロチーテン」(中性嗜好性)ハ1.0%—0% 以內, 上皮細胞ハ1.5%—0% 以內ニアリ.

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第3圖ノ如シ.

第3圖 血液中性嗜好白血球核型ト滲出液中性嗜好白血球核型



第4人間(♂)年齢20歳. 本例ニ於テハ第3人間ト同ジ方法ニヨリテ試験セリ. 其ノ結果ヲ表示スレバ次ノ如シ(第7表, 第8表).

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火傷直後(10分間後)ニ平均核數ハ2.430ヲ示シ, ソレヨリ平均核數ハ一時減少セシガ又次第ニ増シ14日目ニハ2.465トナレリ. 即チ火傷直後ヨリノ平均核數ハ2.465—2.080 以內ニアリ. 血液細胞數百分率ヲ見ルニ中性嗜好性細胞,「エオジン嗜好性細胞, 鹽基嗜好性細胞, 淋巴球, 大單核球等以外ノ細胞ハ認メラズ.

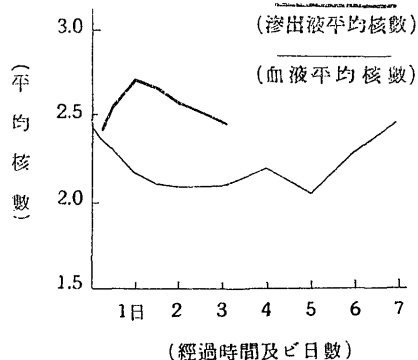
滲出液塗抹標本ニ於テハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ平均核數ハ減少ス. 即チ6時間2.410, 12時間2.560, 24時間2.710, 36時間2.690, 2日2.585, 3日2.420トナレリ. 又滲出液細胞數百分率ニ於テハ中性嗜好性細胞最モ多數ニシテ95.5%—80.0% 以內ニアリタリ. 淋巴球ハ甚ダシク少數ニシテ17.5%—4.0% 以內ニアリタリ.「エオジン嗜好性細胞ハ1.0%—0% 以內, 上皮細胞ハ2.0%—1.0% 以內ニアリタリ.

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第4圖ノ如シ.

第5人間(♂)年齢27歳. 本例ニ於テハ第3人間ト同ジ方法ニヨリテ試験セリ. 其ノ結果ヲ表示スレバ次ノ如シ(第9表, 第10表).

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ火

第4圖 血液中性嗜好白血球核型ト滲出液中性嗜好白血球核型





第7表 血液塗抹標本試験成績 第4人間(♂) (20L)

試日	驗數	嗜中性白血球核分葉數							各種細胞數百分率							備考
		I型(%)	II型(%)	III型(%)	IV型(%)	V型(%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	嗜中性	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	マ細胞	
直後		14.0	41.0	33.5	11.0	0.5	200	2.430±0.042	0.880±0.030	69.0	1.5	0.5	25.0	4.0	0	0
6時間		21.0	34.0	32.0	13.0	0	200	2.370±0.046	0.956±0.032	69.5	1.0	0.5	24.0	5.0	0	0
12 "		20.0	43.0	26.0	9.0	2.0	200	2.300±0.045	0.954±0.032	71.5	0.5	0	22.5	5.5	0	0
24 "		20.5	49.0	23.0	6.0	1.5	200	2.190±0.035	0.880±0.030	70.5	2.0	1.0	20.0	6.5	0	0
36 "		25.5	40.5	27.5	6.0	0.5	200	2.155±0.042	0.890±0.030	69.0	2.5	1.5	21.0	6.0	0	0
2 日		25.0	47.0	21.5	5.5	1.0	200	2.105±0.042	0.874±0.029	71.5	2.5	1.0	20.5	5.0	0	0
3 "		23.5	45.0	27.5	4.0	0	200	2.120±0.039	0.810±0.027	73.5	1.5	0.5	20.0	4.5	0	0
4 "		24.0	39.0	30.0	7.0	0	200	2.200±0.042	0.883±0.030	69.0	2.0	1.0	23.0	5.0	0	0
5 "		25.0	48.5	20.5	5.0	1.0	200	2.080±0.041	0.854±0.029	66.5	3.0	1.5	23.0	6.0	0	0
6 "		19.5	44.0	27.0	9.0	0.5	200	2.270±0.043	0.893±0.030	66.0	2.5	0.5	25.0	6.0	0	0
7 "		15.0	36.5	37.0	11.0	0.5	200	2.455±0.043	0.893±0.030	63.5	0.5	0.5	30.0	5.5	0	0
10 "		20.5	48.5	25.0	5.5	0.5	200	2.170±0.040	0.831±0.028	58.5	1.0	1.0	32.0	7.0	0	0
14 "		16.0	34.5	37.5	11.0	1.0	200	2.465±0.044	0.921±0.031	58.5	2.0	1.0	33.0	5.5	0	0

第8表 第4人間(♂)ニ於ケル水泡内滲出液塗抹標本試験成績

試日	驗數	嗜中性白血球核分葉數							各種細胞數百分率					備考	
		I型(%)	II型(%)	III型(%)	IV型(%)	V型(%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	嗜中性	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球		大單核球
6時間		10.0	49.5	31.0	8.5	1.0	200	2.410±0.039	0.820±0.028	95.5	0.5	0	4.0	0	0
12 "		10.0	39.5	36.5	12.5	1.5	200	2.560±0.042	0.887±0.030	93.0	0	0	7.0	0	0
24 "		9.0	33.0	37.0	20.0	1.0	200	2.710±0.044	0.920±0.031	86.0	0.5	0	12.5	0	1.0
36 "		7.5	32.5	44.0	15.5	0.5	200	2.690±0.040	0.840±0.028	82.5	1.0	0	15.0	0	1.5
2 日		10.5	37.5	35.5	16.0	0.5	200	2.585±0.043	0.896±0.030	82.0	0.5	0	16.0	0	1.5
3 "		11.5	45.0	34.0	9.0	0.5	200	2.420±0.039	0.827±0.028	80.0	0.5	0	17.5	0	2.0

傷直後(10分間後)ニ平均核數ハ2.255トナリ、ソレヨリ次第ニ減少シ36時間ニハ最低1.995トナリ、又次第ニ増加シ7日ニハ2.255トナリタリ。即チ火傷直後ヨリノ平均核數ハ2.255—1.995以內ニアリ。又血液細胞數百分率ヲ見ルニ中性嗜好性白血球ハ72.0%—57.5%以內、「エオジン嗜好性細胞」ハ3.5%—1.0%以內、鹽基嗜好性細胞ハ2.0%—0%以內、淋巴球ハ33.5

第9表 血液塗抹標本試驗成績 第5人間(♂)(27Lj)

試日	驗數	嗜中性白血球核分葉數						標準偏差	嗜中性	各種細胞數百分率						備考		
		I型(%)	II型(%)	III型(%)	IV型(%)	V型(%)	觀察細胞數			平均核數	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	マ細胞		プラスマ細胞	
直	後	14.0	54.5	24.0	7.0	0.5	200	2.255±0.038	72.0	1.5	0	22.0	4.5	0	0	0	0	經過順調 ニシテ15 日間ニテ 全治ス。
6	時間	16.0	52.5	25.5	5.5	0.5	200	2.220±0.038	68.0	1.0	0.5	25.5	5.0	0	0	0	0	
12	"	20.0	44.0	27.5	8.0	0.5	200	2.250±0.042	72.5	1.5	1.5	21.0	3.5	0	0	0	0	
24	"	25.0	48.5	20.5	5.0	1.0	200	2.085±0.041	69.5	2.0	1.0	21.0	6.5	0	0	0	0	
36	"	29.5	46.5	20.0	3.0	1.0	200	1.995±0.040	75.0	1.5	0.5	20.0	3.0	0	0	0	0	
2	日	19.5	55.0	20.5	3.5	1.5	200	2.125±0.039	70.0	2.5	1.5	22.0	4.0	0	0	0	0	
3	"	30.0	41.0	23.5	4.0	1.5	200	2.060±0.043	72.0	3.0	1.0	19.5	4.5	0	0	0	0	
4	"	18.0	47.0	28.0	6.5	0.5	200	2.245±0.040	67.0	3.0	1.5	23.0	5.5	0	0	0	0	
5	"	22.0	48.5	23.5	5.5	0.5	200	2.140±0.040	67.5	3.5	0	25.0	4.0	0	0	0	0	
6	"	26.0	40.0	28.0	6.0	0	200	2.140±0.042	64.5	2.0	1.5	27.0	5.0	0	0	0	0	
7	"	16.0	53.5	20.5	9.0	1.0	200	2.255±0.041	60.0	3.5	2.0	31.0	3.5	0	0	0	0	
10	"	16.5	57.0	19.0	6.5	1.0	200	2.185±0.039	58.0	3.0	1.0	32.0	6.0	0	0	0	0	
14	"	17.5	50.5	25.0	0.5	0.5	200	2.220±0.039	57.5	3.0	1.0	33.5	5.0	0	0	0	0	

第10表 第5人間(♂)ニ於ケル水泡内滲出液塗抹標本試驗成績

試日	驗數	嗜中性白血球核分葉數						標準偏差	嗜中性	各種細胞數百分率				備考			
		I型(%)	II型(%)	III型(%)	VI型(%)	V型(%)	觀察細胞數			平均核數	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球		大單核球	上皮細胞	
6	時間	11.0	47.5	30.0	10.0	1.5	200	2.435±0.041	96.5	0	0	3.5	0	0	0	0	4日ヨリハ 白血球ノ 變性ヲ 得ズ。
12	"	9.5	37.5	40.0	11.5	1.5	200	2.580±0.041	93.0	0	0	7.0	0	0	0	0	
24	"	9.0	40.0	36.5	12.5	2.0	200	2.585±0.042	84.5	1.0	0	13.0	0	0	1.5	0.5	
36	"	8.5	34.0	37.5	18.5	1.5	200	2.705±0.044	85.0	0.5	0	14.0	0	0	0.5	1.0	
2	日	12.0	32.0	36.0	17.0	3.0	200	2.670±0.047	82.0	1.0	0	16.0	0	0	1.0	1.0	
3	"	12.5	41.0	35.5	10.0	1.0	200	2.460±0.042	79.5	1.5	0	17.5	0	0	1.5	1.5	

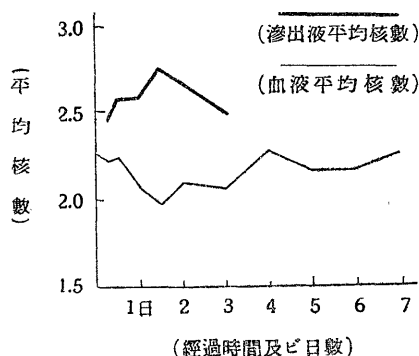
%—19.5% 以內, 大單核球ハ 6.5%—3.0% 以內=アリタリ。

滲出液塗抹標本ニ於テハ平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ6時間 2.435, 12時間 2.580, 24時間 2.585, 36時間 2.705, 2日 2.670, 3日 2.460トナレリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ中性嗜好性白血球最モ多數ニシテ 96.5%—79.5% 以

内, 「エオジン嗜好性細胞ハ1.5%—0%以内, 淋巴球ハ甚ダ少數ニシテ17.5%—3.5%以内ニアリ. 上皮細胞ハ1.5%—0%以内ニアリタリ.

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第5圖ノ如シ.

第5圖 血液中性嗜好白血球核型ト滲出液中性嗜好白血球核型



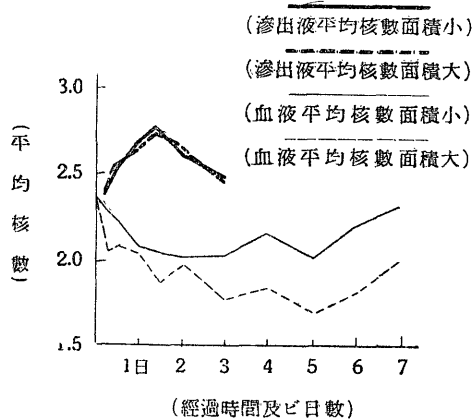
### 第3章 總括

余ハ青年期及ビ壯年期ニアル男性5人ニ就キ火傷ニヨリ生ジタル水疱内容液ヲ檢シタリ. 即チ火傷面積ノ大ナル場合2人ト火傷面積小ナル場合3人トニ就キ水疱内容液即チ炎症部位滲出液ノ中性嗜好性白血球ノ平均核數ヲ6時間, 12時間, 24時間, 36時間, 2日, 3日ノ順ニテ試験スルト同時ニ又耳朶血液ノ平均核數ヲ檢査シ兩者ヲ比較セリ. 即チ5人ニ於ケル末梢血液及ビ水疱内滲出液中ノ中性嗜好性白血球ノ核數ヲ纏ムレバ第11表ノ如シ. 又其ノ平均核數(平均)ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第6圖ノ如シ.

第11表 末梢血液ト水疱内滲出液トノ平均核數比較 (觀察細胞數各×200個)

試 験 日 數	火傷面積大ナル場合						火傷面積小ナル場合							
	人間 末梢 血液	No. 1 水疱内 滲出液	人間 末梢 血液	No. 2 水疱内 滲出液	平 均 末梢 血液	均 水疱内 滲出液	人間 末梢 血液	No. 3 水疱内 滲出液	人間 末梢 血液	No. 4 水疱内 滲出液	人間 末梢 血液	No. 5 水疱内 滲出液	平 均 末梢 血液	均 水疱内 滲出液
直 後	2.21		2.41		2.31		2.31		2.43		2.26		2.33	
6 時間	2.03	2.42	2.08	2.41	2.05	2.42	2.26	2.38	2.37	2.41	2.22	2.44	2.29	2.41
12 "	2.06	2.57	2.11	2.54	2.09	2.56	2.08	2.49	2.30	2.56	2.25	2.58	2.21	2.54
24 "	2.03	2.63	2.03	2.69	2.03	2.66	1.98	2.73	2.19	<b>2.71</b>	2.09	2.59	2.09	2.67
36 "	1.84	<b>2.72</b>	1.93	<b>2.75</b>	1.88	<b>2.74</b>	2.01	<b>2.84</b>	2.16	2.69	<b>2.00</b>	<b>2.71</b>	2.05	<b>2.75</b>
2 日	1.77	2.68	2.16	2.72	1.99	2.70	<b>1.80</b>	2.64	2.11	2.59	2.13	2.67	<b>2.01</b>	2.63
3 "	1.81	2.56	1.72	2.34	1.76	2.45	1.93	2.53	2.12	2.42	2.06	2.46	2.04	2.47
4 "	<b>1.67</b>	以後白 血球ノ 變性甚 シク核 數ヲ得 ズ	1.84	以後白 血球ノ 變性甚 シク核 數ヲ得 ズ	1.85	以後白 血球ノ 變性甚 シク核 數ヲ得 ズ	2.13	以後白 血球ノ 變性甚 シク核 數ヲ得 ズ	2.20	以後白 血球ノ 變性甚 シク核 數ヲ得 ズ	2.25	以後白 血球ノ 變性甚 シク核 數ヲ得 ズ	2.19	以後白 血球ノ 變性甚 シク核 數ヲ得 ズ
5 "	1.72		<b>1.67</b>		<b>1.70</b>		1.82		2.08		2.14		2.02	
6 "	1.75		1.94		1.84		2.20		2.27		2.14		2.20	
7 "	1.79		2.21		2.00		2.29		2.46		2.26		2.33	
10 "	2.02		2.28		2.15		2.38		2.17		2.19		2.25	
14 "	2.53		2.17		2.09		2.24		2.47		2.22		2.31	
18 "	2.63		2.33		2.48									
22 "	2.46		2.32		2.40									

第6圖 血液ト滲出液トニ於ケル中性嗜好性白血球核數ノ平均核型



1. 火傷ニヨリ末梢血液塗抹標本ニ於ケル中性嗜好性白血球ノ平均核數ハ左方移動ヲ來セリ。而シテ火傷面積小ナル場合ヨリモ其ノ大ナル場合ニ於テ強キ左方移動ヲ示セリ。即チ前者ニ於テハ直後(火傷後10分間)平均核數 2.33ヨリ 2.01トナリ、後者ニ於テハ直後(火傷後10分間)平均核數 2.31ヨリ 1.70トナリタリ。

2. 水疱内滲出液中ノ中性嗜好性白血球ノ平均核數ハ末梢血液中白血球ノソレニ反比例シテ強キ右方移動ヲ示セリ。即チ面積ノ小ナル場合及ビ大ナル場合ニ於テ同様ニシテソレゾレ 2.41ヨリ 2.75及ビ 2.42ヨリ 2.74トナリ何レノ時期ニ於テモ同時期ニ於ケル血液中ノ平均核數ヨリ著シク多カリキ。而シテ水疱内滲出液白血球ガ最高ノ平均核數ヲ示ス時期ハ末梢血液白血球ガ最低ノ平均核數ヲ示ス時期ヨリモ12時間乃至3日半早シ。

コハ恐ラク毒物ガ体内ニ吸収サレテ全身白血球ニ及ボス影響ノ結果ガ局所ニ於テ白血球ニ及ボス影響ノ結果ニ後ル、コトニヨルベシ。

3. 末梢血液中各種白血球ノ百分率ニ於テハ中性嗜好性白血球ノ増加、「エオジン嗜好性細胞」ノ増加、リンパ球ノ減少並ニ「プラズマ様細胞」、「プロミエロチーテン」、「ミエロチーテン」、「メタミエロチーテン」(嗜中性)、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性)ノ出現ヲ認メタリ。

4. 滲出液細胞數ノ百分率ハ中性嗜好性白血球最モ多數ニシテ 100.0%—78.5%、リンパ球ハ甚ダ少數ニシテ 17.5%—0%、「エオジン嗜好性細胞」ハ 2.0%—0%、「ミエロチーテン」ハ 1.0%—0%、「メタミエロチーテン」(中性嗜好性) 2.0%—0%、「メタミエロチーテン」(「エ」嗜好性) 0.5%—0%、上皮細胞ハ 2.0%—0%トナリタリ。即チ末梢血液及ビ滲出液ニ於ケル細胞數百分率(平均)ヲ纏ムレバ次表ノ如シ。

第12表 末梢血液ト水疱内滲出液トノ各種細胞數百分率ノ平均 (觀察細胞數各々200個)

試 験 日 數	火 傷 面 積 大 ナ ル 場 合 (人 間 No.1, No.2)																			
	末 梢 血 液										水 疱 内 滲 出 液									
	嗜中性	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	プラスマ様細胞	プロミエロチン	ミエロチン	メタミエロチン	エロチン	嗜中性	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	ミエロチン	メタミエロチン	エロチン	嗜中性	「エ」嗜好
直 後	68.8	0.8	1.0	26.8	2.8	0	0	0	0	0										
6 時間	71.0	0.8	0.5	24.8	2.8	0	0	0	0	0	99.5	0	0	0.5	0	0	0	0	0	0
12 "	71.8	0.8	0.5	21.8	4.5	0	0	0.3	0.8	0	94.8	0.8	0	4.0	0	0	0.3	0	0.3	0.3
24 "	69.8	1.0	2.3	17.3	7.3	0	0.5	1.0	2.3	1.0	91.3	0.8	0	5.8	0	0	1.0	0.3	0.3	1.0
36 "	68.0	0.8	0.8	17.3	6.5	0	0.3	2.3	3.5	0.8	86.0	1.5	0	10.5	0	0.5	0.8	0.3	0.5	0.5
2 日	67.0	1.5	1.8	15.8	6.3	0.3	0.5	2.5	3.3	1.3	81.5	1.5	0	12.8	0	0.5	1.8	0.3	0.3	1.8
3 "	65.8	2.3	1.5	18.5	5.3	0.3	0.5	2.0	3.0	0.8	79.8	1.5	0	15.0	0	0.5	1.5	0	0	1.3
4 "	68.8	2.5	0.8	16.5	6.0	0	0.3	1.5	2.5	1.3										
5 "	67.8	1.8	0.5	16.8	6.3	0.3	0.8	2.0	3.3	0.8										
6 "	66.3	4.3	0.5	19.3	5.3	0	0	1.3	2.8	0.5										
7 "	65.5	3.8	2.0	18.8	7.3	0	0	0.8	1.5	0.5										
10 "	53.8	5.5	1.0	32.3	6.0	0	0	0	2.0	0										
14 "	55.8	6.0	1.0	29.5	4.3	0	0	0.3	1.8	0.3										
18 "	62.3	3.8	0.8	27.8	5.8	0	0	0	0.5	0										
22 "	59.0	5.0	0.5	30.8	3.8	0	0	0	0.5	0.5										

試 日	驗 數	末梢血液						水疱内滲出液										
		嗜中性	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	ミエロチン	嗜中性好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	ミエロチン	メタミエロチン	嗜中性好	「エ」嗜好	上皮細胞	
		嗜中性	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好	嗜好
直	後	69.5	1.3	0.5	34.2	6.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	時間	67.8	1.2	0.5	37.7	7.8	0	0	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	〃	71.3	1.3	0.5	22.5	6.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	〃	71.2	1.5	1.0	20.3	5.8	0	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.0
36	〃	72.5	1.7	0.8	30.7	4.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.2
2	日	70.0	3.3	1.2	20.5	3.0	0.2	0.7	0.3	0.5	0	0.5	0	0.2	0	0.3	0	1.0
3	〃	73.2	2.0	0.7	19.8	4.7	0.3	1.0	0	0.7	0	1.0	0	0	0	0.3	0	1.0
4	〃	68.5	2.5	0.8	21.8	5.7	0	0.5	0.2	0.8	0	0.5	0	0	0	0	0	1.7
5	〃	67.8	2.8	1.0	23.3	5.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	〃	65.8	2.5	1.2	35.3	5.0	0	0.2	0	1.2	0	0.2	0	0	0	0	0	0
7	〃	60.7	2.5	1.5	31.0	4.3	0	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0
10	〃	57.2	2.3	1.2	32.7	6.7	0	0	0	1.2	0	0	0	0	0	0	0	0
14	〃	58.7	2.7	1.0	32.2	5.5	0	0	0	1.0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	〃																	
22	〃																	

要之、火傷ニヨリ生ゼシ皮膚水疱内ノ中性嗜好性白血球ノ平均核數ハ末梢血液中ノソレヨリ遙カニ大ニシテ右方移動ヲ示シ、後者ノ示セル左方移動ト相反比例セリ。  
 コハ恐ラク核分葉數ノ多キ白血球ガ血管ヨリ遊出スルコト多キニヨルベシ。

## 文 獻

- 1) 鮫島龍水, 重症火傷ニ於ケル血液所見. 日本外科學會雜誌, 第204.      2) 松田, 大野, 山本, 松倉, 火傷患者52例ニ於ケル臨床の並ニ尿所見. 日本外科學會雜誌, 第34回, 第10號.      3) 宮本, 森, 火傷ノ統計的觀察. 臺灣醫學會雜誌, 第32卷, 第12號.      4) 中田瑞穂, 全身火傷. 治療學雜誌, 第5卷, 第1號.      5) 田上憲雄, 第3度火傷ノ2例及ビ其剖檢ノ1例. 皮膚科泌尿器科雜誌, 第36卷, 第3號.      6) 家田三郎, 重症火傷ノ臨床的考察. 北越醫學會雜誌, 第46年, 第12號.      7) 宮本, 森, 火傷ノ統計的觀察. 臺灣醫學會雜誌, 第33卷, 第6號.      8) Vogt, W.: Ueber histologische Befunde bei Verbrennungstodes Virchows archiv 273, 1929.      9) Weichardt, W.: Ueber Proteinkörpertherapie München med. Wochenschr. 1918.      10) Ponfik: Ueber Plötzlichen Todesfälle nach schweren Verbrennung, Berlin. kl. Wochenschrift. 1877, Nr. 46.      11) 加藤稔, 主トシテ臟器及ビ組織中ニ於ケル白血球ノ核移動ニ關スル研究. (其2), 十全會雜誌, 第42卷, 第2號.      12) 田村正一, 人體ニ於ケル施灸ガ白血球機能ニ及ボス影響. 其1, 其2, 十全會雜誌, 第39卷, 第11號.      13) 齋藤瓦俊, 熱傷ノ實驗的研究. 日本藥物學雜誌, 第12卷, 第3號.      14) 塚本茂, 白血球ノ生理的食鹽水洗滌ニヨル核移動. 十全會雜誌, 第37卷, 第4號.      15) 原志兔太郎, 火傷及ビ火傷家兎ノ血液ニ及ボス影響. 福岡醫學會雜誌, 第22卷, 第2號.